

冬を彩る「シンビジウム」をお家に飾ろう！

豊田加茂地域はシンビジウムの栽培が盛んで、県内有数の産地です。管内の豊田花き園芸組合と三好花き園芸組合には、5戸のシンビジウム生産者がおり、組織で栽培試験や販売、PR活動を実施しています。

しかし、近年は、新型コロナウイルスの影響や、不安定な世界情勢による燃油、肥料及び鉢等の生産資材の高騰により、生産者を取り巻く状況は非常に厳しくなっています。

そこで、生産者を応援するとともに、花のある暮らしの推進と、もっと花の魅力を知ってもらうことを目的に、豊田加茂総合庁舎内や関係機関に対して、地元産シンビジウムの注文販売を12月26日に実施しました。

販売会場には、ピンクや白色、黄色など、いろいろな色や品種のシンビジウムが集まり、購入者は華やかな雰囲気を楽しみながら、自分好みの花を選んでいました。

また、令和5年1月13日から29日には、コモ・スクエアWESTにおいてシンビジウムの展示が実施されます。ぜひ、ご覧ください！

